

Japanese Utility Model Laid Open No 51-87205

WHAT IS CLAIMED IS:

An automotive alternator comprising:

a brush holding assembly (21) having two square openings (12), the portion between said square openings (12) being provided with a square hole (23) and a groove (24) extending in the same direction as said square openings (12);

brushes (27) each of which are provided with a notch (28), and which are housed in the square openings (12) with said notch (28) facing each other;

a rear bracket (4) which is provided with a vent (30) at outer portion thereof, said vent (30) placed in the same vertical direction as said square hole (23); and

a pin (32) which passes through said square hole (23), said vent (30) and said notch (28).

⑤ Int.-Cl.

⑥ 日本分類

H 01 R 39/40

55 A 034

## 公開実用新案公報

⑩ 実開昭51-87205

庁内整理番号 6435-51

③ 公開 昭51(1976). 7.13

審査請求 未請求 (全3頁)

## ④ 自動車用交流発電機

① 実 願 昭50-4938

② 出 願 昭50(1975)1月8日

③ 考 案 者 平塚友義

勝田市大字高場2520株式会社

日立製作所在工場内

④ 出 願 人 株式会社日立製作所

東京都千代田区丸の内1の5の1

⑤ 代 理 人 弁理士 高橋明夫

## ⑥ 実用新案登録請求の範囲

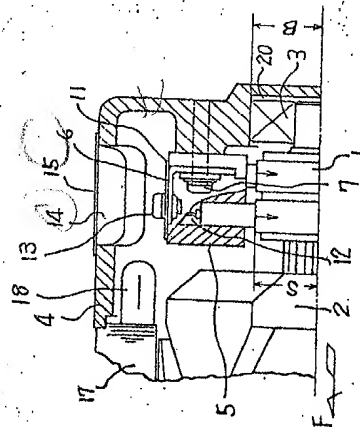
刷子保持器21の2つの刷子収納角穴12の中に、刷子収納角穴12と同一方向に角穴23および溝24を設け、一方刷子27には切欠溝28を設け、この切欠溝28部が互に向きあうよう2つの刷子27を刷子収納角穴12に収納し、さら

にリヤブラケット4の外周部分に、角穴23と同一垂直線上の位置に穴30を設け、これら角穴23穴30、切欠溝28にピン32を挿入したことを特徴とする自動車用交流発電機。

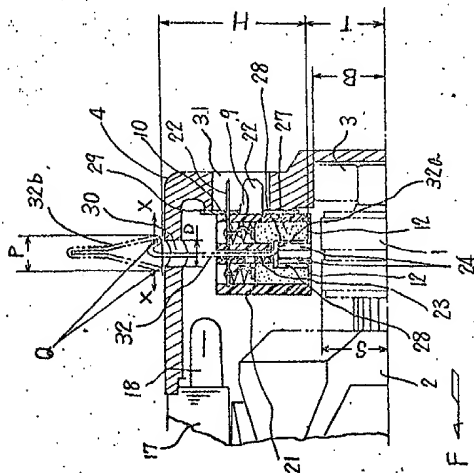
## 図面の簡単な説明

第1図は従来の刷子保持装置を示す部分縦断面図、第2図は従来の刷子保持装置の平面図、第3図は従来の刷子アッセンブリの斜視図、第4図は本考案の一実施例を示す保持器の平面図、第5図は第4図のI-I断面図、第6図は第4図のII-II断面図、第7、8図は本考案の刷子の一実施例を示す斜視図、第9図は本考案の一実施例を示す刷子保持装置の部分断面図、第10図は第9図をスロットリング軸から見た刷子保持装置の説明図である。符号の説明、12…刷子収納角穴、21…刷子、保持器、23…角穴、24…溝、27…刷子、28…切欠溝、30…ピン挿入穴、32…ピン。

第1図



第 9 圖



第 10 圖

